

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： 寿生の丘

施設種類： デイサービス 小規模多機能型居宅介護施設(該当に○)

日時： R8 年 8 月 21 日 14 時 ～ 15 時

会場： ケアハウス寿生の郷 会議室

出席者：

(人数)

利用者代表	3 人	駅前交番所長	1 人
利用者家族	2 人	高齢者あんしん支援センター職員	1 人
地域住民の代表	0 人	出雲市職員	1 人
その他(DS 管理者・GH 管理者・GH 係長・総務部長・ケアハウス施設長)			5 人

(議題)

- 1：事業（活動）報告及び今後の計画
- 2：意見交換

1. 《デイサービス管理者より報告》

(1) R8 年度第 2 回（3 月）開催以降の活動報告等

- ・月行事（桜餅作り、お菓子作り、外食（たまき）、涼菓作り、七夕会、夏祭り）
- ・日課（ラジオ体操、体力アップなど）、外出（ドライブ大社、奥出雲、飛行場など）
- ・日々の活動（カラオケ、数字合わせ、文字合わせ、ビンゴゲーム、ルーレットゴルフ、誕生会など）
- ・外部研修：高齢者虐待防止研修（4 月）
- ・内部研修：毎月の研修計画により実施（認知症、感染症、虐待等）
- ・その他：火災想定避難訓練（3/18、8/17）、敬老会（9/15 予定）

(2) 利用者の状況（R8 年 8 月現在）

[登録者 13 名（男性 5 名）（女性 8 名）][年齢 65～97 歳]

〈DS 管理者より〉長期入院で通所できなくなった方、入退院を繰り返され通所が難しくなった方などあった。数名新規の相談も受けている。7 月に 1

名感染の方がいた。入院したが今は元気に通っている。他の利用者や職員に感染は広がらなかったが、現在増加していることもあるので気を付けていきたい。猛暑であるので水分、栄養をとってもらい体調管理しながら夏を乗り切っていきたい。

2. 意見交換

《DS 家族》

- ・通い始めて最初の頃は割としっかりしていたが最近介護度も上がりアヤフヤなことが増えて戸惑っている。介護の初心者でどうしていいかわからない中、助けてもらっている。

《DS 利用者 M 様》

- ・特別希望はないが元気でここに参加して皆さんと話ができることが嬉しい。これからもよろしく。

《DS 利用者 K 様》

- ・（会議のために手紙を書かれ読まれる）理学療法士の方にドライブに連れて行ってくれたりリハビリをしてもらっている。おかげで足に筋肉が付き体重も増え感謝している。先月は夏祭りがありお菓子作り、ヨーヨー釣り、射的など童心に帰り楽しかった。最後にスイカも食べた。たくさんお菓子を持って帰り家族も喜んだ。室内ではカラオケやトランプもする。和気あいあいでもとても楽しい。先日は卓球大会があり最初は上手にできず拒んでいたが知らないうちに3位になっていた。先輩方の優しさ、スタッフの配慮のおかげで知らないうちに勝っていた。楽しくDSに通えるのも厨房の方が美味しく健康的な食事を作ってくれるからと感謝している。これからもよろしく。

《GH 家族》

- ・先日熱が出たとのことで心配したが良くなり安心した。これからもよろしく。

《あんしん支援センター》

- ・DSはいろいろ催しをしていて楽しそう。一日の定員は？
A. DS管理者：12名。登録が13名なので毎日の方が多い。
- ・新規の問い合わせがあるとのことだが。
A. DS管理者：ケアマネさん、あんしんさんなどからある。要支援はない。お試しの方も受け付けている。距離的なものは片道30分ということだが、要相談としている。
- ・GHでは利用者の声を聞いてうなぎ丼を食べたとのこと。良いことだなと思った。
A. GH管理者：普段外出を拒む利用者がうなぎを取りに行く理由で出てくれた。この企画が外出のきっかけになって良かった。102歳の方も行かれたがとても喜ばれた。いつもと違ったお菓子や食事はよく食べられるので出来るだけ要望を聞

きながら少しでも喜んでもらいたい。

《駅前交番所長》

- ・今年は異常なほど出雲署管内で治安が悪くなっている。殺人事件、殺人未遂事件、大規模火災など。通り魔や放火というものではないので地域住民の皆様が気を配る事件ではないかなと思っている。身近な犯罪ということでは特殊詐欺がある。先日は警察官詐欺で1千万の被害があった。トクリュウの犯行かもしれないが空き巣が増えている。下見が行われる。県外ナンバーで来ることが多い。周辺で見慣れない県外ナンバーで長時間止まっていることがあれば、交番に参考程度でもお知らせほしい。連日暑い日が続く。去年は9月でも熱中症で運ばれた人がいた。利用者、職員の方々対策してもらいたい。

《市役所》

- ・避難訓練で課題はあったか。
 - A. GH管理者：戸を閉めることが最後に抜けた。最後の詰め所の戸を閉め忘れた。外への避難もしなければと思うが、車いすの方が多かったり怪我に繋がってはいけないということもあり実際は難しく感じている。
 - A. DS管理者：地震や水害の訓練を強化しなければと思っている。3月の訓練では火元に一番近い方を遅く誘導してしまった。今回は初期消火を忘れてしまった。いろいろなことが勉強になった。

《ケアハウス施設長》

- ・GHでは利用者に寄り添い同伴して歩いたりするが、利用者の咄嗟の思いでベッド横に立たれた時などずり落ちたり危ない場면을報告書で見る。いろいろと工夫しているが守り切れないことがある。
- ・要介護5の方など重度の方の受け入れは難しいか。
 - A. DS管理者：こないだまで要介護5の方はいた。車椅子、シャワーキャリー使用していた。受け入れないということはない。お試しして難しかった、帰宅願望があるが家が遠方だったりなど難しいかなとスタッフとの話しになることはある。
 - A. GH管理者：要介護4、5の方は特養の対象になる方が多い。職員体制や食事、入浴介助などかなり厳しくなる。

《総務部長》

- ・特にはありません。これからもよろしく。

《GH利用者》

- ・出てきてもわからない。身体の調子はいい。言い忘れてここで困るようなことはないから気楽。聞いたことでもすぐに忘れる。また抜けたことがあったら教えてほしい。

以上